

九月定例会に議員発議 で条例制定の見込み

村議会行政機構調査特別委員会では、「村議会議員の定数条例の制定の可否及び村農業委員会の選挙による委員の定数条例の改正の可否について」調査をしていきましたが、七月二十三日に委員会を開き、人口の減少傾向と住民世論、それに議会費の軽減から、村議会議員の定数を今より四人減の二十二人が適当とする結論を出し、村議会議長に調査報告書を提出しました。

農委の定数 現員が適当

同時に検討されていきました「村農業委員会の選挙による委員の定数条例の改正の可否については、現在の定数十三人を適当と認めました。」

改正理由

イ、住民世論
(人口の減少傾向で数年前から話題となつてい
るもので、住民
間に削減の意向
が強く、囑託員会議などでも
その必要が指摘されていた。)
ロ、議会費の軽減
ハ、人口の減少

年度	人口	減少数
昭和39年	12,922人	—
40年	12,723	△199
41年	12,548	△175
42年	12,323	△225
43年	11,993	△330
44年	11,949	△44
45年	11,676	△273
46年	11,598	△78
47年	11,561	△37
48年	11,449	△112
10年間で	1,473人の減少	

年度末現在

県下九十二町村中、四十九町村が条例により減員

村議定数22人が適当

交通安全で

晴れの知事表彰受賞

中之島小PTA

中之島小学校PTA(会長堀順昭)は、七月十日県交通安全宣言十二周年記念大会の席上、交通安全優良事業団体として晴れの知事表彰を受けられました。この表彰は、毎年交通安全事業に対して功績のあった個人、団体について表彰するもので、今年の場合県内の十優良事業団体が表彰されました。同校は、国道八号線に沿って

▽運転者に注意呼びかける△△

▽▽▽村交通安全対策協議会△

「交通事故を起さないよう気をつけて！」—村交対協、交通安全母の会では、見附署の協力を得て、七月二十七日(土)国道八号線でドライバーに注意を呼びかけました。

中之島地区の国道八号線は見附署管内の交通事故多発地帯で、死亡事故に直結するケースが多く、夏はとくに、過労などからくる事故が予想され、また、夏



の交通安全運動期間(七月二十一日~八月二十日)にも入ったことから、ドライバーへの呼びかけとなったものです。夏休みに入り、海に山に、長距離ドライブにと出かける機会も多くなります。ドライバーは休憩を十分にとり、無理のない運転でたのしい夏を過しましょう。

おとしよりの健康増進・教養の向上、レクリエーションのための場として建設された、老人憩の家「刈谷田荘」が昨年十一月十八日にオープンしてから約

超音波風呂に魅力

連日盛況の刈谷田荘

九千九百九十三人が利用

7月31日現在

八か月が経過しました。刈谷田荘は、オープンする以前からおとしよりの期待を集め、評判もよかっただけに、オープンはおとしよりはもちろん、婦人会、若妻会、それに家族づれ、また交通の便の良さも手伝って、おとしよりの見附市今町、隣りなど村外の人達を含めて、なんと九千九百九十三人が刈谷田荘を利用されました。



このような福祉施設は、南蒲原郡内では本村が初めて建設したもので、モデル的なケースとして隣接市町村から注目されていたものです。刈谷田荘利用状況

期間	村内の60才以上老人	村内の60才未満老人	村外者	計
11.18	915人	0人	5人	920人
11.30	403	127	62	592
12月	309	169	59	537
1月	457	324	100	881
2月	779	439	192	1,410
3月	2,863	1,059	418	4,340
4月	937	149	440	1,526
5月	529	77	355	961
6月	631	439	510	1,580
7月	659	317	610	1,586
合	5,619	2,041	2,333	9,993

60才以上老人(4月1日) 1,845人(男 817人 女 1,028人)

国民年金法が改正

!!失いかけた受給権が900円の支払いで確保!!

「保険料を納めていないから、私は、もう国民年金がうけられない。」

みなさんの中に、こんなあきらめの早い人はいませんか。

国民年金(老齢年金)をうけるには、受給資格期間といつて、保険料を納めた月数や免除をうけた月数が、少なくとも二十五年(昭和五年四月一日以前に生まれた人は、この期間が年令に応じて短縮されます)は必要です。しかし、国民年金の保険料は、納期限から二年たつと、その期間分の保険料は、時効によって納められなくなります。そのため、保険料を長期間未納したり、未加入であったりして、過去の未納期間が時効にかかっているため、今後将来に向かって、すべての保険料を納めても受給資格期間を満たすことができない人がでてきます。そこで、このたび法律改正で、

すべての加入者が受給権を確保し、皆年金、皆受給を達成させるために、特別納付措置を設けました。



☑納付の期間 昭和五十年十二月三十一日まで

☑保険料の額 未納月一カ月につき九百円 ただし、この措置は昭和四十八年三月分までの保険料に限られますので、それ以降の保険料は、今後時効にかからないようキチンと納めていく必要があるわけですね。

ご心配になる前に、役場住民福祉課にご相談ください。

夏のゴミ

スイカ、メロンの皮は危険物扱いに

夏はとくに、スイカ、メロンなど水気の多いものが、たくさん出まわりますが、とくに台所から出るゴミも一年中で一番水分を多く含んでいます。したがって、焼却場ではこれら水分の多いゴミが出されると非常に燃えにくく、残りかすも多く大変こまっています。家庭生活も年々向上し、排出されるゴミの量も増える一方で、すの次でのきまりを充分守って搬出されるようご協力ください。◎「スイカ、メロンの皮などは別の袋に入れて危険物収集日に出してください。」

◎「枝石の木、庭の草などは、三〜四日位天日に干してから出す。◎「燃えるゴミの中には、絶対に燃えないゴミを入れない。(空カン、空ビン、ガラス、貝殻、セトモノなど)留守がちな家庭は、◎「できる限り、近隣の方に依頼して収集時間に合わせてゴミを持ち出してもらってください。やむを得ないときは、ステーションの近所の方に絶対に迷惑をかけるまいように収集当日の朝に持ち出してください。」



◎「燃えるゴミの中には、絶対に燃えないゴミを入れない。(空カン、空ビン、ガラス、貝殻、セトモノなど)留守がちな家庭は、◎「できる限り、近隣の方に依頼して収集時間に合わせてゴミを持ち出してもらってください。やむを得ないときは、ステーションの近所の方に絶対に迷惑をかけるまいように収集当日の朝に持ち出してください。」

◎「燃えるゴミの中には、絶対に燃えないゴミを入れない。(空カン、空ビン、ガラス、貝殻、セトモノなど)留守がちな家庭は、◎「できる限り、近隣の方に依頼して収集時間に合わせてゴミを持ち出してもらってください。やむを得ないときは、ステーションの近所の方に絶対に迷惑をかけるまいように収集当日の朝に持ち出してください。」

越路小・堀之内小を視察

八月六日、小学校統合校舎建設特別委員と教育委員は、本村の小学校統合校舎の参考とするため、最近小学校統合校舎を建設した県下のモデル校である三島郡越路小学校と北魚沼郡堀之内小学校を視察した。



盛んな区民運動会

近年各学区の行事として区民運動会が盛んになってきました。二十年余りの歴史をもつ、信条区民運動会や中野学区区民運動会、それに昨年からの中条学区区民運動会などそれぞれ盛大に行われています。社会環境の変化や交通機関の発達などで、レクリエーションやスポーツ等に親しむ機会も多くなりましたが、部落ぐるみ、村民ぐるみの行事は、数多くありません。連帯性、地域性に欠けてきたと言われる昨今、このような区民皆参加の行事は、貴重な対話の場であり、親睦を深める場でもあります。幼稚園児から壮年、老人まで競技に参加し、声援をおくっている情景はほほえましいものです。

運動会などでそれぞれ盛大に行われています。社会環境の変化や交通機関の発達などで、レクリエーションやスポーツ等に親しむ機会も多くなりましたが、部落ぐるみ、村民ぐるみの行事は、数多くありません。連帯性、地域性に欠けてきたと言われる昨今、このような区民皆参加の行事は、貴重な対話の場であり、親睦を深める場でもあります。幼稚園児から壮年、老人まで競技に参加し、声援をおくっている情景はほほえましいものです。

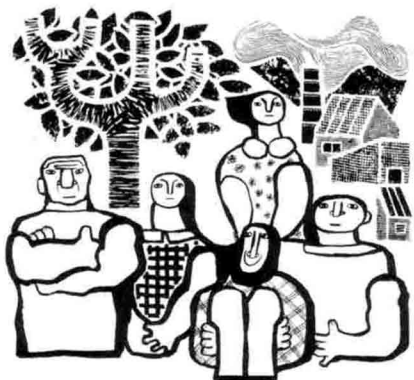


運動会などでそれぞれ盛大に行われています。社会環境の変化や交通機関の発達などで、レクリエーションやスポーツ等に親しむ機会も多くなりましたが、部落ぐるみ、村民ぐるみの行事は、数多くありません。連帯性、地域性に欠けてきたと言われる昨今、このような区民皆参加の行事は、貴重な対話の場であり、親睦を深める場でもあります。幼稚園児から壮年、老人まで競技に参加し、声援をおくっている情景はほほえましいものです。

犯罪を防いで夏を楽しく

夏は開放的になるうえに、連日のきびしい暑さのため、とかく気がゆるみがちになり、わずかなスキをねらってどろぼうやちんぽんがやすくなります。みんなで次のことに注意して、夏を楽しく過ごしましょう。盗難を防止しよう。どろぼうの被害は、その大半が戸締りの不完全なところをねらわれています。暑くても戸締りだけは確実に「ちんぽん」にご注意。ちんぽんにねらわれるのは暗い道を一人で歩いている時です。明るい道を選びましょう。派手な服装や男に刺激を与えるような服装はさげましょう。少年の非行防止を。夏休みは、子どもたちの自主性や計画性を養ったり、家族そろっての旅や親子が楽しく話し合える機会でもあります。しかし、その反面、子どもたちは解放感から、ともすれば生活が乱れがちになり、非行に走る可能性が多い時期でもあります。子供たちの幸せのために、ふだんからの行動をよく見守り注意や助言を与えてやるのが大切です。

公民館だより



喜劇 統一劇場上演作品

今もどき

木村 快・作 3幕5場

9月15日(日) 午後7時開演
北中学校 体育館

■入場券
大人 800円 小中学生 600円
(当日券は各100円増)

父親の不器用な愛、息子の青春の家の出、いつもこいつも俺をふみつけにくれるわい、衝突、いらい、マイツタ、マイツタ、笑い、いと哀しみが娘の心にも響いて来た、お父ちゃんてばかねエ!

きづながつくられていこうとしていくのをコミカルに描いた劇で、小中学生にも充分理解できます。テレビ、映画にはみられない迫力があります。どうぞ、秋の夜長、一家でご観覧ください。なお、入場券については、お盆ころ青年会員がお伺いしますので、ご協力をください。主催 村青年団協議会 後援 村教育委員会

上通若葉会が優勝



第6回婦人バレーボール大会は7月21日(日)中之島中学校体育館で、参加9チームをた。各チームとも日頃の練習に加え、今年から全チームに体育指導員が2日間指導したため、昨年より向上が見られ、好試合が続きました。決勝戦では、平均34才の落ちついたプレーで勝抜いた上通若葉会が、終始ファイトプレーで勝抜いた三沼若葉会を破り、公民館長杯・大カップを手にしました。なお、上通若葉会は、8月4日に三条市で行われた中越地区婦人バレーボール大会に村代表として出場しました。優勝 上通若葉会 準優勝 三沼若葉会 3位 中条保育所母の会 信条若葉会

新成人講座 終る

新成人としての自覚と知性の向上を目標に開講した、新成人講座が去る8月1日、村長から「村の現状と将来の展望について」と題しての講話を最後に閉講しました。この講座は、5月23日から9回にわたり開講され、平均35名の受講者が熱心に受講されました。これからは一成人としてそれぞれの目標に向かって活躍されることを期待いたします。

婦人学級を開講

若妻会・保育所母の会の会員を対象に婦人学級が開講した(7月14日)。「婦人の健康管理(体力づくりの推進)」健康で明るい家庭づくりを今年の学習目標にスタート。この日は、長岡市役所レクリエーション課の小林秀夫氏を講師に迎えて、「健康で明るい家庭生活の生活設計」をテーマに、いかにしたら日常生活の中へ自然なかたちで、レクリエーションを取り入れるか、またこれからの健康を主としていかに取組んでいくかを受講した。

上通コエーズA初優勝

村長杯争奪社会人野球大会

第二回村長杯争奪社会人野球大会が村内の事業所、青年会、愛好クラブなど二〇チーム、約三百名の参加を得て、七月二十八日中之島中グラウンドを主会場とし、村内四会場で早朝より熱戦を展開した。



優勝戦は、上通コエーズAと信条コンパニーで争われ、経験豊富な上通コエーズが若さの信条コエーズを破り優勝を飾りました。

成績
優勝 上通コエーズA
二位 信条コンパニー
三位 三沼ニューエーズ
中越運送
なお、試合終了後開かれた主審団会議で、九月下旬に開かれる選抜大会出場の一チームが次の通り選抜されました。
前記の四チーム
役場、中条球友、近藤鉄工、盟友、商工会、長陵生コン